

TV(1-3ch)・FM/AM ラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICF-B200

Sony Corporation ©1997 Printed in Japan

ラジオ

ICF-B200

「保証書：T10-1001A-1が入ります。」

主な特長

非常時に役立つ非常用ラジオ

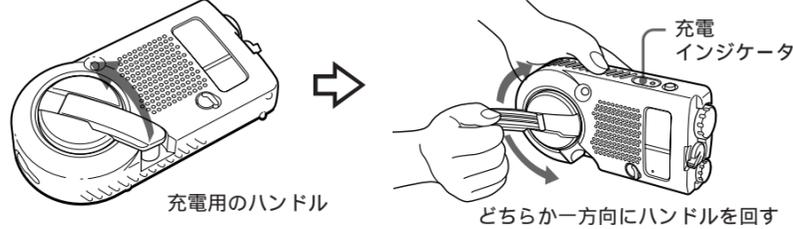
- ハンドルを回して内蔵の充電式電池に充電して使えます。 自家発電機能
- 単3形乾電池（別売り）でも使用することができます。
- 非常事態を周囲に知らせる非常用ブザー搭載。
- 暗いところでの選局に便利なダイヤル照明機能。
- 多少の雨や雪、水しぶきのかかるところでも使える防滴機構*。

* このラジオの防滴の種類は防滴Ⅱ形（JIS 日本工業規格）です。多少の雨や雪、水しぶき程度でしたら支障なく使用できますが、水の中につけたり、湿気の多い風呂場などに長時間放置すると故障の原因となることがあります。

電源について

充電して使うには

本体に内蔵の充電式電池に充電してラジオを聞くことができます。



- 充電用のハンドルを引き出す。
- どちらか一方方向にハンドルを回して充電する。初めはゆっくり回します。その後、徐々に速く回し、充電インジケータ―が点灯する速さで回し続けてください。

ご注意

- ハンドルを回すとき、指がハンドルつまみの溝にかからないようにご注意ください。ハンドルで指をはさむことがあります。
- 充電用のハンドルを回すときはロッドアンテナを収納してください。ロッドアンテナを立てておくと顔などに当たることがあります危険です。
- ハンドルを回して充電すると、電池切換スイッチの位置にかかわらず内蔵充電式電池に充電されます。
- ラジオ受信中にハンドルを回すと放送に雑音が入ることがあります。この場合はラジオの電源を切ってから充電してください。

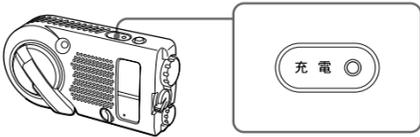
充電について

ハンドルを回すと発電が始まり、内蔵の充電電池が充電されます。ハンドルを回す速さにより発電量は異なります。

始めはゆっくりと回し、徐々に速く回していくと充電インジケータ―が点灯します。充電インジケータ―が点灯した状態で約1分間ハンドルを回すと約30分*ラジオを聞くことができますので、ハンドルを回す速さの目安としてお使いください。

点灯しない状態で回しても発電しますので、充電電池に充電することができラジオを聞くことはできます。充電インジケータ―は充電量を示すものではありません。

* 当社基準による測定値です。(使用条件によっては持続時間が短くなる場合があります。)



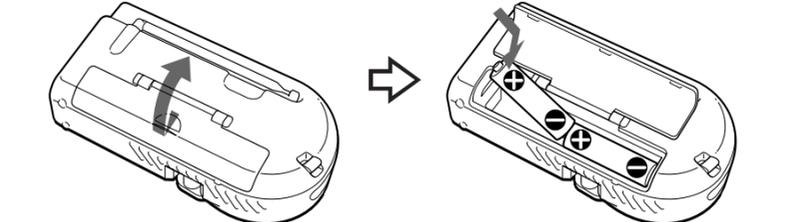
充電式電池が消耗してくると音が小さくなったりひずんだりします。そのときはハンドルを回して充電してください。

ご注意

- 初めて使うときや、長時間使用しなかったあと、電源を入れた状態で放置したとき、また、充電式電池が消耗したときは、充電しても持続時間が短くなる場合があります。この場合は、充電（1分以上）、放電を繰り返すと通常の状態に戻ります。
- 充電してもラジオの使用時間が極端に短くなってきたら、テクニカルインフォメーションセンターまたは、ソニーのサービス窓口にご相談ください。

乾電池で使うには

別売りの単3形乾電池2個を使います。



- 乾電池ぶたを開ける。
- 同じ種類の乾電池を、+と-の向きを正しく入れる。

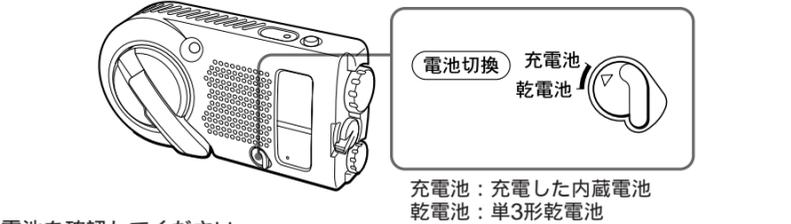
乾電池を交換するには乾電池が消耗してくると、音が小さくなったりひずんだりします。そのときは2本とも新しい乾電池に交換してください。

電池の持続時間 (JEITA*)	(単位：時間)	
	FM	AM
ソニー単3形 (R6) マンガン乾電池	約37	約44

* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。実際の電池持続時間は使用する機器の状況により変動する可能性があります。

使う電源を選ぶ

電池切換スイッチを使う電源に合わせてください。



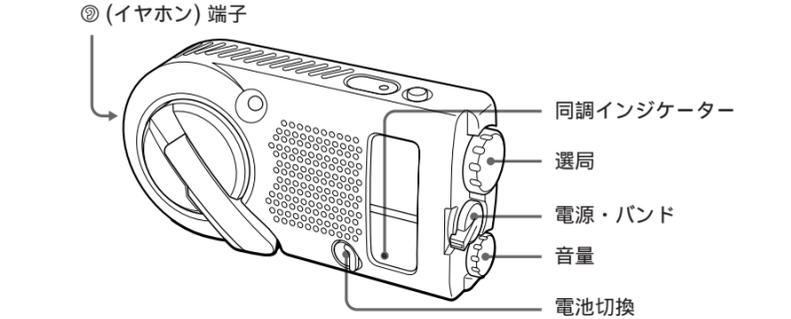
電池を確認してください

1年に1度、防災の日などに充電式電池、乾電池の確認をしてください。

充電式電池：数回ハンドルを回して充電し、ラジオが聞けることを確認します。

乾電池：ラジオの電源を入れて、音が小さくなったりひずんだりしていないか、確認します。

ラジオを聞く



- 電池切換スイッチを充電電池または乾電池に合わせ、使う電源を選ぶ。
- 電源・バンドスイッチでFM・TV1-3chまたはAMを選ぶ。TV (1-3ch) 放送を聞く場合はFMに合わせます。
- 選局つまみを回して聞きたい放送局を選ぶ。放送を受信すると同調インジケータ―が点灯します。
- 音量つまみを回して音量を調節する。

電源を切るには

電源・バンドスイッチを切にします。

受信状態を良くするには

- FM・TV(1-3)放送
ロッドアンテナを伸ばし、受信状態が最も良くなるように長さや角度を調節します。
- AM放送
指向性のあるアンテナを内蔵しているので、受信状態が最も良くなるようにラジオの向きを変えてください。

ロッドアンテナの角度を調節するときは、付け根の部分を持ってください。先端部分を持つたり過剰な力を加えると、アンテナを破損することがあります。

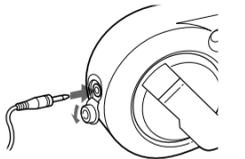
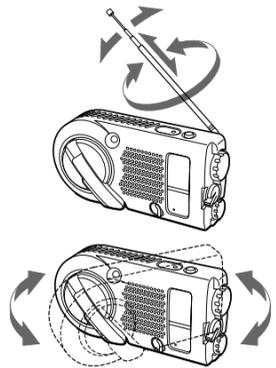
イヤホンで聞くときは

イヤホンを◎ (イヤホン) 端子につなぎます。

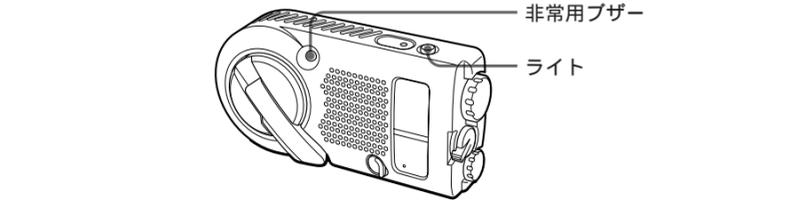
イヤホンをつなぐとスピーカーから音は出なくなります。

ご注意

- イヤホン使用時は警報音を鳴らさないでください。警報音の音量は調節できません。大きな音が出ますのでご注意ください。
- ◎ (イヤホン) 端子にイヤホンを差し込んでいないときは、必ず端子ぶたを閉めておいてください。閉めないと、防滴効果がなくなります。
- 付属のイヤホンは防滴仕様ではありません。イヤホンをご使用のときは水がかからないようご注意ください。



便利な機能を使う



警報音を鳴らすには

非常用ブザーボタンを押します。ボタンを押すだけで、電源の入、切に関係なく警報音が鳴ります。音を止めるには、非常用ブザーボタンをもう1度押します。

警報音の鳴りかた

警報音は使用している電池の種類や残量によって、音や鳴りかた、音量などが異なります。

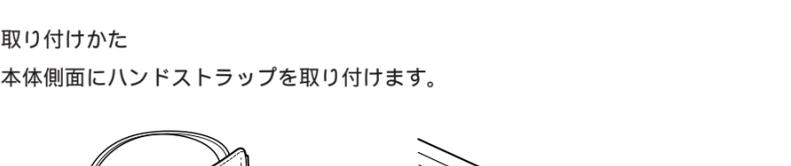
ご注意
<ul style="list-style-type: none">警報音の音量は調節できません。大きな音が出ますので、通常時の使用にはご注意ください。 警報音は、周囲の雑音や状況によって、周りに聞こえにくくなることがあります。

ライトを使うには

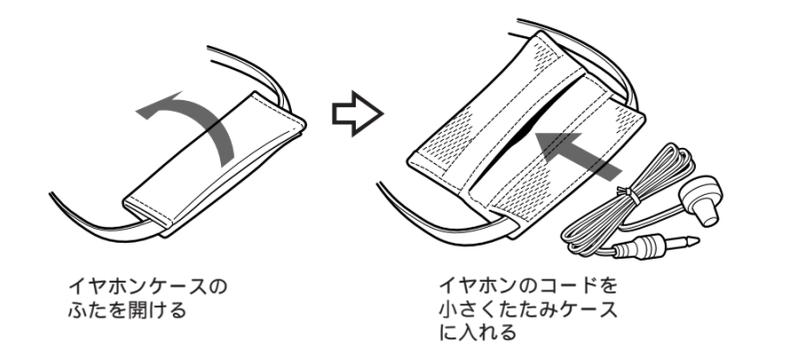
ライトボタンを押している間、ダイヤル目盛り板が照明されます。このライトは、手元を照らす程度の光量があります。

ハンドストラップを使うには

付属のハンドストラップを取り付けると持ち運びに便利です。



ハンドストラップにはイヤホンのケースが付いています。付属のイヤホンをケースに入れておくことができます。



- ⚠注意**
 - 電池と基板をつないだままにしておくとう電気が流れて危険です。基板のコネクターから必ずはずしてください。はずすときは、まわりの部品の内部に触れないようにご注意ください。
 - 充電式電池は完全に消耗した状態を確認してから取りはずしてください。

使用上のご注意

- 取り扱いについて
 - 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
 - イヤホンのコードを強く引っばらないでください。
 - 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高い所 (40 以上) や低い所 (0 以下)。
 - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 風呂場など湿気の多いところ。
 - 窓を閉めきった自動車内 (特に夏季)。ほこりの多い所。
 - ラジオ内部に液体や異物を入れないでください。
 - 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
 - キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカーの磁石の影響でカードの磁気に変化して使えなくなることがあります。
 - このラジオのテレビ音声回路は、FM放送の受信回路と兼用であるため、一部の地域ではテレビ2、または3チャンネルの音声を受信中、FM放送が混じって聞こえることがあります。このときは、テクニカルインフォメーションセンターまたは、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
 - イヤホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはテクニカルインフォメーションセンター、お客様ご相談センターに相談してください。

- 防水性についてのご注意

このラジオは、多少の雨や雪、水しぶきのかかるところでも使える防滴機構になっていますが、次の点に十分ご注意ください。

 - 大量に水をかけないでください。
 - 水の中につけないでください。
 - 水がかかったり、水中に落ちた場合は、すぐ引きあげて、乾いた布で水分を拭き取ってください。特に電池ぶた内部は防滴機構ではありません。電池は錆びることがありますので、電池入れの中も以下のように拭き取ってください。
 - 電池ぶたの開閉は、水のかからないところで、乾いた手で行います。
 - 電池と、電池入れの中をよく拭き取ります。特に、端子部分に水分が残らないようにします。
 - スピーカー内に水が入った場合は、本体をさかさまにして水を出してください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

- 充電式電池の廃棄について

このマークはニカド電池のリサイクルマークです。

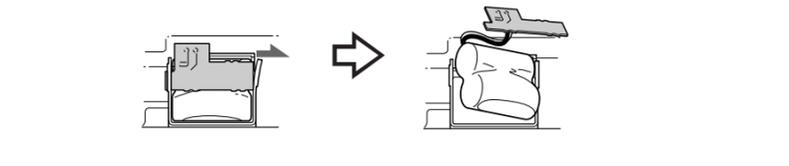
Ni-Cd

この製品は、ニカド電池を使用しています。ニカド電池はリサイクルできる貴重な資源です。ニカド電池の交換および、ご使用済みの製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってニカド電池リサイクル協力店へご持参ください。

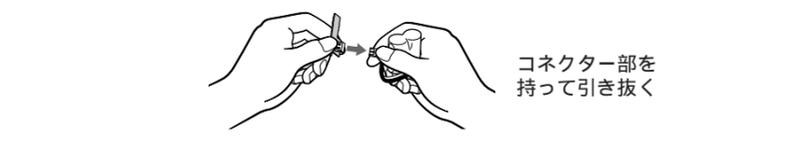
本機を廃棄するときは環境保護のため、充電用の電池を取り出してください。

- ⚠警告** 本機を廃棄するとき以外は絶対にキャビネットを開けないでください。

- プラスドライバーで本体裏面のネジ5か所と乾電池入れの中にあるネジ1か所をはずし、裏面のキャビネットをはずす。
- 基板の右側を矢印の方向に押して電池を取り出す。



- 基板のコネクターから電池をはずす。



- ⚠注意**
 - 電池と基板をつないだままにしておくとう電気が流れて危険です。基板のコネクターから必ずはずしてください。はずすときは、まわりの部品の内部に触れないようにご注意ください。
 - 充電式電池は完全に消耗した状態を確認してから取りはずしてください。

主な仕様

受信周波数	FM：76～108 MHz(TV1～3チャンネル) <p>AM：530～1605 kHz</p>
スピーカー	直径4.5 cm 丸形8 1個
出力端子	◎(イヤホン)端子(ø 3.5 mm ミニジャック)1個
実用最大出力	60 mW (JEITA*、内蔵の充電式電池でご使用の場合) <p>90 mW (JEITA*、別売りの単3形乾電池でご使用の場合)</p>
電源	DC3V、単3形乾電池、2本 または内蔵のニカド電池 (2.4 V, 300 mAh, Ni-Cd)
最大外形寸法	約163×80×55 mm(幅×高さ×奥行)(JEITA)
質量	本体：約330 g <p>乾電池使用時：約365 g (単3形乾電池含む)</p>

* JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

付属品
イヤホン(1)
ハンドストラップ(1)
取扱説明書・保証書(1)
ソニーご相談窓口のご案内(1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書
<ul style="list-style-type: none">所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。 保証期間はご購入日より1年間です。

アフターサービスについて
調子が悪いときは
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニ - サ - ビス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではラジオの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターまたは、お買い上げ店、サ - ビス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

<p style="text-align:center">ご案内</p> ソニーではお客様技術相談窓口として「テクニカルインフォメーションセンター」を開設しています。お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問合せください。 <p style="text-align:center">テクニカルインフォメーションセンター</p> 電話:048-794-5194 <p>受付時間:月～金 午前9時から午後6時まで(祝日、年末年始、弊社休日を除く)</p> ご相談になるときは次のことをお知らせください。 <ul style="list-style-type: none">型名 ご相談内容:できるだけ詳しく お買い上げ年月日
--

<p>ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区区北品川 6-7-35</p>	
お問い合わせはお客様ご相談センターへ	
●ナビダイヤル……………  0570-00-3311	受付時間： <p>月～金</p> 9:00～20:00
(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)	
●携帯電話・PHSでのご利用は……03-5448-3311	土・日・祝日
●Fax ………………0466-31-2595	9:00～17:00

http://www.sony.co.jp/

この説明書は100%古紙再生紙とVOC(揮発性有機化合物)ゼロ植物油型インキを使用しています。